

大阪市立桜宮高等学校

平成 25 年度前期入学者選抜で募集する普通科の教育課程について

基本方針

スポーツに特色のあるものとし、豊かな教養と幅広い人間性（他者を慈しむ心）の基盤の上に、真のスポーツマインドを持った人材を育成することをめざします。

概要

○共通教科の学習に加え、専門教科（体育）に関する科目を開講します。これまでの競技種目別の実技科目「専攻実技」を廃止し、改革の方針に沿って新たに「ヒューマンマインド」「スポーツマインド」「ソーシャルマインド」「コーチングマインド」の4科目を設置し、豊かな教養と幅広い人間性（他者を慈しむ心）の基盤の上に、真のスポーツマインドを持った人材を育成するためのコア科目として位置づけます。専門教科（体育）に関する科目は3年間で約20単位となり、従前の体育科やスポーツ健康科学科に比べて、専門教科は減少しますが、新たにコア科目を設置します。

教育課程の骨格

○各学年の1週間あたりの授業時間数は次のようになります。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年生	共通教科 [23単位]																						ヒューマンマインド	専門教科 (体育) [6単位]						コーチングマインド	スポーツマインド	LHR	専門教科 (体育)	ソーシャルマインド
2年生	共通教科 [21単位]																	専門教科 (体育) [8単位]						コーチングマインド	スポーツマインド	LHR	ソーシャルマインド							
3年生	共通教科 [23単位]																						専門教科 (体育) [6単位]						コーチングマインド	スポーツマインド	LHR	ソーシャルマインド		

集中講義

* 共通教科とは、国語や数学のようにすべての学科に共通している教科です。

* 集中講義とは、夏季休業中等に集中して行う授業のことです。

* この新しい普通科は、その成果を検証した上で、将来的に専門学科へ改編する（その場合は専門教科の単位数が増えます）ことも視野に入れており、平成26年度の学科のあり方については、改革の進捗状況にあわせて、あらためて検討する予定です。

コア科目（科目名はすべて仮称）

コア科目とは、豊かな教養と幅広い人間性（他者を慈しむ心）の基盤の上に、真のスポーツマインドを持った人材を育成するための科目です。

◇「**ヒューマンマインド**」（人間性・倫理性を学ぶ）

人格の尊厳を大切にして、暴力を否定する態度や批判的思考力を身につけ、豊かな教養と人間性や倫理性を高めるとともに、個人の自律性にもとづく集団づくりに積極的に取り組む能力を育てます。

◇「**スポーツマインド**」（スポーツのあるべき姿を学ぶ）

総合的な学習の時間を活用して、体罰・暴力行為等の徹底した排除、フェアプレイの精神、高い知性と品格、相手を思いやるフェローシップ、道徳性など豊かな人間性にもとづくスポーツマインドを兼ね備えた人材を育てることを目標とします。

◇「**ソーシャルマインド**」（社会性・公共性を学ぶ）

夏季休業中等の集中講義として、奉仕活動、社会貢献活動など、地域の方や関係者との協力関係や良好な人間関係を築きながら他者を思いやる行動を通して、社会性や公共性を高め、総合的な「人間力」を育てます。

◇「**コーチングマインド**」（スポーツ指導論を学ぶ）

コーチング理論を中心に学びます。体罰や暴力的指導に決してたよることなく、相手の自主性を尊重し、他者とのコミュニケーションを重視して、幅広い人間性（他者を慈しむ心）をもった指導者としての基礎を学びます。

特色ある専門科目の例（科目名はすべて仮称）

◇「**運動生理学**」

運動による身体の生理的变化について観察・実験を通じて理解し、運動と健康の関係について、生理学的に探究する能力と態度を育てます。

◇「**スポーツコンディショニング**」

運動・栄養・休養の3要素を中心にコンディショニングの知識を習得し、スポーツをより安全に効果的に行うための能力と態度を育てます。

◇「**バイオメカニクス**」

身体運動を科学的に理解し、スポーツの実践・指導へ役立てる知識を身につけます。

桜宮高校は、

ヒューマンマインド・スポーツマインド

ソーシャルマインド・コーチングマインド

4つのマインドを大切にします！